

令和8年度

★特定健診等
・・・国民健康保険・後期高齢医療保険加入者に対して実施する特定健診と健康診査のことです。市民課が担当しています。



「がん検診のお知らせ」保存版

申込期限

令和8年3月27日(金)

胃がん検診（バリウム）

40歳以上毎年

検査は、バリウムを飲んでレントゲン写真を撮って検査する方法です。

※回転しながらレントゲンを撮るため、すこし腕のちからが必要です。

胃がん検診（胃カメラ）

50歳以上2年に1回

胃カメラ検診をした場合、次回の胃がん検診は、2年後にバリウムか胃カメラを選択して受診することになります。

大腸がん検診

40歳以上毎年

検査は、便の中に血液が混じっているかどうか2日分の便を調べます。

肝炎ウィルス検診

40歳以上で未受診者

検査は、血液検査です。現在の日常生活で感染する可能性が無いことから、1度受けられれば良いとされています。

前立腺がん検診

男性40歳以上

70歳以下

検査は、血液中のPSAの値を測定します。令和6年度・7年度に受診した人で、指導区分が定期検診（3年後）の人は、令和8年度は受診できません。ご了承ください。

受診方法

受けられる検診を確認し、検査項目、検診場所を決める。

申込書、電話、FAX、
二次元コードのいずれかにより申込みをする。



【申込先】
健康増進課、各総合支所、各市内公民館

受診票が届く

個別検診希望の場合
⇒各医療機関へ電話予約をして受診

集団検診希望の場合
⇒希望する検診会場で受診

結果をチェックする。
(受診後、2ヶ月程度でお届けします。)

必要に応じて、精密検査や保健指導などを受けましょう。

腹部超音波検診

40歳以上毎年

肝臓、胆のう、脾臓、腎臓、脾臓等の腫瘍、ポリープ、炎症、結石などの異常を発見できます。検査は、超音波を腹部に向けて送信し、はね返ってくる反射波（エコー）を画像化して、腹部の臓器の状態を調べます。

結核・肺がん検診

40歳以上毎年

喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生します。検査は、胸部レントゲン検査です。

※国の指針の改正により、令和8年度からたん（痰）の検査（喀痰検査）は実施しません。

乳がん検診

女性40歳以上

2年に1回

検査は、マンモグラフィ（レントゲン）検査です。
※一部視触診+マンモグラフィ検査があります。



子宮がん検診

女性20歳以上

2年に1回

ヒトパピローマウイルスの感染に関係が深いがんです。検査は、子宮頸部の細胞を探取して、顕微鏡で診断します。

★特定健診等（血液・尿等の基本的な健診）は、がん検診（集団・個別）と一緒に受診することができます。後日市民課から受診券を送付します。